



「こんにちは 市長です」

9月20日号

「大田スタジアム」というのが大田区の埋め立て地にある。今年の夏は殊の外暑くて 38 度がずっと続いた。もう秋になってこの夏の暑さは忘れてしまっている。が…。その暑い中、野球の応援に行った。熊谷から東京まで新幹線、それから京浜東北線で大森。昔、まあ 50 年も前の話だが殺風景な大森だった。変わった。駅前にはバス停がある。「大田スタジアム行きはどこですかね」。停車中の運転手さん、暑さでドアは開けっ放し。声を掛けるには都合がよかった。「あっちの隅、1 時間に 1 本だから運がよければね」。運がよかった。さほど待たずにバスが来た。「野球もツキあるな、きっと」。応援席に職員が 2 人、私を入れて 3 人の応援団だ。空には飛行機が羽を広げていた。

太田市役所野球部が全国大会で優勝するかも、という特別の日だ。居ても立ってもいられない、ならば「行こう」と一人旅に出たわけだ。全国官公庁野球大会、各県から予選を勝って東京に出てくる。その数 64 チーム。最後の舞台が大田スタジアムである。準決勝は大阪の造幣局、福沢諭吉の印刷会社。満面の笑みを浮かべて実況中継したくなるような勝ち方、12-1。決勝は茨城の原子力研究所、ここにも 4-0 で完勝。今、優勝旗は市長応接室にあるが、残念なことに来られたお客さまが誰一人として気付かない。優勝旗の側に大きなカップがある。これは全国自治体職員のサッカー大会群馬県予選会のもの。「これ何ですか？」誰もが関心なし。全国大会にも行ってきたけど 2 回戦、堺市に負けた。バレーボールの県大会が伊勢崎であったので応援に駆け付けた。バレーボールの動きは激しく見ていて面白い。優勝して立川市での関東大会、これも優勝。全国大会は徳島市とのこと、まさか優勝はないよね。

野球、サッカー、バレーボールでも太田市を全国 815 市に PR しています。